

スタッフのひとりごと

「免疫の低下と病気」

私たちはなぜ病気になるのでしょうか？
その最大の原因は、免疫系が損なわれるからです。
つまり免疫力の<低下>や<異常>が原因といえます。
病気の一例として、ガン、リウマチ、膠原病、喘息、
アトピー性皮膚炎、花粉症、気管支炎、ヘルペス等が
挙げられます。免疫の働きは、年齢と共に大きく変化
します。生後、免疫力の働きは大きく上昇していきま
すが、その後加齢に伴い、20歳をピークに低下してい
くと言われていています。特に免疫力が弱い乳幼児、高齢
者、病者は、感染症やガンなどの病気に対して、免疫
を高めることは非常に重要です。



岡田昌之 (まさゆき)
薬剤師、ケアマネージャー



岡田絹子 (きぬこ)
登録販売者



「子供」

お嫁さんを迎えお子さんを授かることは当然の事のように思いますが、どうしても授からない御夫婦もあります。昔はお子さんができず跡とりがない離縁された御夫婦もあるとか。又男の子が授かって万々歳と言う家庭。一家庭に5、6人のお子さんいらっしゃるの今はめずらしい。贅沢はしなくても、親子、兄弟が仲がいい。今はどうでしょうか。一人一人の部屋をあたえられスマホに吸い込まれている。そこに会話はありません。何と淋しい風景でしょう。先日テレビで兄が営む食堂へ素潜りで採った魚を弟が届ける。ありがとうと言う兄。二人の満足気な笑顔がいいなと思いました。兄弟妹と言うのはいいものです。あ、うんの呼吸でわかるものです。仲良くしましょう。

「医薬品不足」

コロナ感染拡大後、お医者さんの薬「処方せんの調剤に使う医薬品」をはじめ、一般用医薬品も、全国的に大変不足しております。今も、患者様やお客様が大変困っています。こんな状況は以前はありませんでした。長年の薬価の下げすぎが一つの原因だと思います。私は、必要な薬がない時代になるとは思いませんでした。これから先も薬の供給が不安です。改善を願います。



岡田乃布彦 (のぶひこ)
管理薬剤師
研修認定薬剤師
ケアマネージャー